



小学4年生向け啓発冊子 『男らしく?女らしく?自分らしく!』

市は、家庭での男女平等の意識づくりに活用してもらうため、市内の小学4年生とその保護者の方を対象にした啓発冊子を登別市男女共同参画社会づくり推進会議の編集委員と協働し、発行しています。

冊子は、ジェンダーについて、イラストを多用して解説。楽しみながら読んでもらえる内容で、各小学校を通して配布しています。

この冊子から『ジェンダーチェック』を抜粋し、掲載しましたので、皆さんもチャレンジしてみてください。

ジェンダーチェック

男の人のすることや女の人のすることは、決まっているのかな?みんなはどう思いますか?
自分の考えをチェックしてみましょう。

1. 先生が「女子(男子)は～」と男女に分けて注意するのを聞くと、なんとなくおかしいと思う。
2. 「やさしい女子」、「たよりがいがある男子」という言い方は、なんとなくおかしいと思う。
3. ランドセルの色は、男子は黒、女子は赤がほとんどだけど、自分の好きな色を選べられるといいと思う。
4. サッカーが好きな女子や、料理の好きな男子がいたって、いいと思う。
5. 運動会の応援団長は、男子であることが多いけど、女子が応援団長になってもいいと思う。
6. 女子がリーダーだったり、成績がよかったりすると「生意気だ」と言うのはおかしいと思う。
7. 「男のくせに、少しぐらいのことで泣くな」というのを聞くと、なぜなのかと思う。
8. 男子だって、そうじや洗濯などの家事ができなくちゃいけないと思う。
9. 教室に花を飾る係は、女子がいいと思う。
10. 給食のお手伝いは、女子の仕事だと思う。

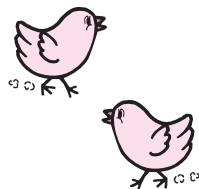
はいの数が 6点から10点のあなた

「女の子だから」、「男の子だから」にこだわっていないようですね。これからも、自分や友だちのしたいことを大切にしていこう。



はいの数が 4点から5点のあなた

「女の子らしさ」、「男の子らしさ」がちょっぴり気になるあなた。「自分は、こう思う」、「自分はこうしたい」という気持ちを大切にしていこう。



はいの数が 0点から3点のあなた

「女の子らしさ」、「男の子らしさ」にこだわっているあなた。こだわりをやめて、まわりをもう一度みてみよう。意外なところで、友だちができるよ。



男女共同参画フォーラム2006 まちづくりと 男女共同参画社会

～わたくし発!!「気づき・感じて・考える」～

男女共同参画社会の実現は、暮らしや認識の構造改革につながることが求められています。

社会が大きく変革しようとしている中、新しい地域社会をつくるために、わたしたちは、これから何を考え、どう実践していくべきなのか、糸口を探る語り合いをします。

▶日時 11月19日(日) 13時～15時30分(開場12時30分)

▶場所 市民会館中ホール

▶内容 市民団体代表者とのパネルディスカッション

▶提言者 合田美津子さん

▶パネリスト

●星川光子さん(NPO法人いぶりたすけ愛)

●伴野美枝さん(自然愛好グループヨシキリの会)

●松原條一さん(NPO法人モモンガくらぶ)

▶コーディネーター 花井泰子さん

▶参加料 300円(資料代)

※参加や託児を希望される方は、事前に申し込みが必要です。

▶申し込み 託児は11月10日(金)まで、参加は11月15日(水)までに電話で市民サービスグループ



男女共同参画について
のお問い合わせは

市民サービスグループ (☎05 1 8 5 5・FAX 05 7 6 7 4・
Eメール: shiminka@city.noboribetsu.hokkaido.jp)